



インターネットでの情報提供	
提供予定日	9月3日(水)

平成26年9月2日(火) 県政記者クラブ配布資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
森林研究所 森林技術開発・支援センター	産学官連携係	中村幹広	直通 0575-35-2535

岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアムを設立します

県内の林業・木材産業関係者が中心となり、産学官連携による新たな技術の開発やその普及を図るため、下記のとおり、岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム設立総会を開催します。

また、コンソーシアムの活動内容を紹介する企画展示を実施するとともに、コンソーシアム設立を記念した講演会を開催します。

記

- 1 日時 平成26年9月19日(金) 14:00～15:30
(13:00から受付開始)
- 2 場所 岐阜グランドホテル 西館2F 月の間
(岐阜市長良648、電話:058-233-1111)
- 3 出席者 コンソーシアム役員及び会員、その他一般参加者 約200名
- 4 次第
 - (1) 代表挨拶・概要説明
 わくい しろう
 涌井 史郎 森林文化アカデミー学長
 - (2) 議事(規約、役員選出、平成26年度事業計画・収支計画)
 - (3) 来賓祝辞
 ふるた はじめ
 古田 肇 岐阜県知事
 もりわき ひさたか
 森脇 久隆 岐阜大学学長
 おくだ たつゆき
 奥田 辰幸 中部森林管理局長
 - (4) 閉会挨拶
 ごとう なおたか
 後藤 直剛 岐阜県木材協同組合連合会会長
 - (5) 記念講演
 演題: 大和リース株式会社の経営方針と産学官連携への期待
 もりた しゅんさく
 講師: 森田 俊作 大和リース株式会社 代表取締役社長
- 5 その他
 - ・本総会は、公開で行います。
 - ・企画展示は、13時から見学可能です。

【企画展示（今後ワーキンググループで取り組むテーマイメージ）】

①先進的な架線集材機[※]の開発・普及に関する紹介

先進林業地域の一つである中央ヨーロッパにおける移動式架線集材機（タワーヤーダ）による作業風景を会場正面のスクリーンで放映

※架線集材機とは

空中にワイヤーロープを張り、伐採した木を山腹から林道まで効率的に輸送するための林業機械。主に地形が急峻で道路が未整備の場合などに利用される。



②最新の林業安全防護装備の開発・普及に関する紹介

視認性に優れ繊維が絡みつくことでチェーンソーの刃の動きを止める防護ズボンや、耐久性の高い安全作業靴等を展示（試着体験も可）



③林業のICT化を促進する情報共有ツールの開発に関する紹介

森林境界の確認結果や作業の進捗状況をインターネット上の地図で情報共有し、将来的には、最適な木材輸送ルートの設定により輸送コストの低減を可能とする物流システムの開発について専門技術者が実演・解説

④木材の人工乾燥技術の開発・普及に関する紹介

木材を人工乾燥する際の課題や今後の技術開発の方向性等について、研究員がパネル展示により解説。また、人工乾燥の過程で生じた規格外品（柱材等）の実物を展示

⑤デザイン性・機能性に優れた木製家具づくりに関する紹介

森林文化アカデミー（ものづくり講座）が製作した、県産材を使った機能的でデザイン性の高い椅子や机などを展示



⑥木質バイオマス利用の取り組みに関する紹介

建築用材としては不向きな低品質な木材の利用拡大に向けた取り組みについて、県内の木質バイオマス発電施設における取り組み実例をパネル展示により紹介。また、同施設で利用される燃料用の木質チップや焼却後に生じる灰なども併せて展示

【コンソーシアムの今後の活動予定】

年度	月日	主な活動内容
平成 26 年 度	9月下旬～	○テーマ別にワーキンググループを設置し活動（随時） ○県木材研究施設の利用に対する助成（随時）
	10月上旬	○次世代型林業架線研修現地検討会（県内予定）
	11月中旬	○ドイツ・オーストリア林業先進地視察研修 1）ドイツ連邦共和国（バーデン・ビュルテンベルグ州） ロッテンブルク大学ほか 2）オーストリア共和国（シュタイヤーマルク州） 林業架線集材現場ほか
	12月中旬～	○技術講習会・交流研修会（随時）
	2月中旬	○ワーキンググループ活動実績報告会（予定）